

## ★ 災害発生時情報配信システムの構築 ★

災害発生時は、あらゆる通信インフラが影響を受けます。電話は通じにくくなるため、被害状況や生活情報等、あらゆる情報を速やかにやり取りする手段が必要です。

アサップは、災害時において必要な情報を音声により伝え、IP電話とタッチパネルPCを活用し、高齢者やコンピューターに不慣れな方でも用意に情報交換できる災害発生時情報配信システムを構築します。また、これらのシステムは、災害時以外の日常時においても地域間交流の強力なツールとして使用できます。

### <音声による情報配信システムの概要>

本システムは、市役所内に設置された情報センター(メインサーバー)から、地域の活動拠点となる公民館や公共施設に音声による情報の提供を行います。各端末における操作は、タッチパネルを採用することにより、パソコンの知識が無い方でも直感的に操作することが可能です。また災害発生時には、IP電話によるテレビ電話機能を有するため、負傷者の遠隔地からの診断が可能です。

災害時以外においても、市役所が提供するホームページ等の情報を音声情報として配信できます。

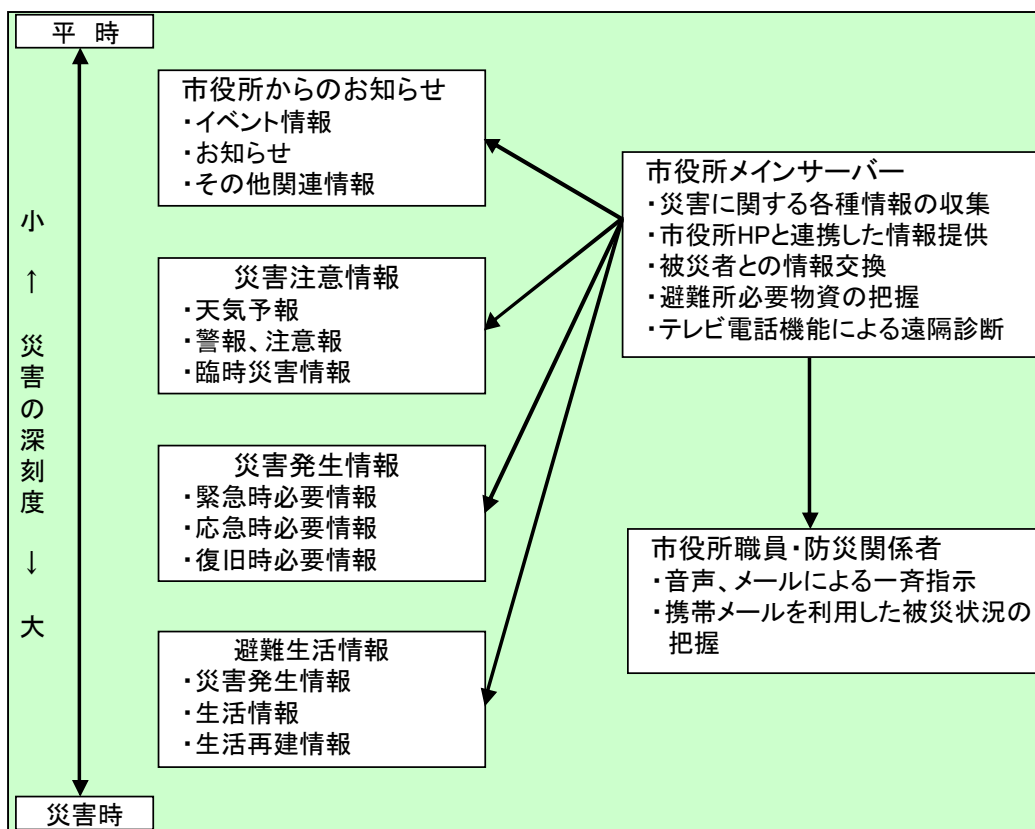


図 災害発生時情報配信システムにおける情報提供の流れ